

街路樹再生指針 骨子

現状と課題

住民のくらしに影響する課題

■道路の安全性の懸念

- 老朽化などによる落ち枝や倒木の発生
- 快適な通行への支障(根上り、歩道空間圧迫など)
- 交通の見通しの悪化(信号機等や交差点への影響)

■地域住民への負担

- 地域住民の生活への支障(落ち葉、ムクドリ、害虫など)

街路樹の魅力に影響する課題

■まちの景観の悪化

- 樹形崩れによる景観悪化
- 植栽が枯れた空枿

■樹木の生育環境の悪化

- 隣接施設の樹木との競合
- 過密植栽による樹木の競合

今後の維持管理に影響する課題

■協働の存続の懸念

- 活動者の高齢化
- 後継者がいない
- 地域の理解が得られない

■限られた予算での維持管理

- 維持管理の予算確保が困難

基本理念

身近で愛される街路樹を未来の子どもたちへ

方針／基本的な考え方(案)

方針1 市民とともに作り ともにつなぐ 街路樹の魅力づくり

より親しみのある愛される街路樹を目指し、行政と市民が一体となり街路樹の魅力づくりに取り組みます。

基本的な考え方

- 市民の誇りとなる街路樹をつくる
- 市民とともに^{りよっか}緑花づくりに取り組み、街路樹の魅力を向上させる
- 街路樹を通じた地域力を強化し、持続可能な体制をつくる

方針2 健全な街路樹づくり

市民の安全を守り、快適な環境づくりの軸となる健全な街路樹づくりに取り組みます。

基本的な考え方

- 街路樹の整理・適正化により、街路樹本来の機能を発揮させる
- 安全に最大限配慮した管理により、市民に安心感と快適性をもたらす

取組みの方向性(案)

まちのシンボル形成

地域とつくるシンボル並木

- ・シンボル並木の選定による歴史ある街路樹を守る
- ・美しい樹形のための剪定や土壌改良による並木の保全
- ・大きく育った街路樹を守り続けるための地域との合意形成・連携を図った管理
- ・まちのシンボルとしてPRするための情報発信
- ・国道、県道の街路樹の管理者との協議

市民協働による緑花づくり

彩りあふれる緑の街並みづくり

- ・コンテナの設置や草花、地被植物などを取り入れた彩り豊かな街並みづくりへの取り組み
- ・樹木、草花、地被植物などの選別や配置までデザイン性にも配慮した取り組み
- ・「花のまち」をPRする事業の展開
- ・植栽枿を花壇として市民へ貸出し

地域との協働活動の推進

- ・地域との合意形成の場を設け、想いを反映させた事業への取り組み
- ・維持管理を含めた市民との連携の体制づくり
- ・街路樹への関心や愛着が向上するような市民参加型の事業の展開
- ・沿道緑化の推進

街路樹のつなぎ手づくり

- ・次世代への「つなぎ手」の育成
- ・街路樹愛護会、緑のアダプト制度の充実
- ・つなぎ手同士の交流の場の創出
- ・活動者の意欲向上を図る情報発信

適正な管理

管理の質の向上

- ・評価指標の設定
- ・緑視率などによる質の評価指標の検討
- ・路線毎に管理方法・管理水準の見直し
- ・剪定講習会などによる管理技術向上
- ・ムクドリ、害虫等の対策の検討
- ・生育空間が確保できない樹木の間引きや樹種の変更(更新)
- ・道路緑化の有効性の低い街路樹の撤去の検討
- ・地被類による雑草抑制などの効率的な管理

安全性の確保

樹木に関連する事故の予防

- ・街路樹診断による危険性の判定
- ・危険性のある樹木の剪定や撤去

安全な通行空間の確保

- ・大径木・老朽木の計画的な更新・撤去の検討
- ・根上りを防ぐ対策の検討
- ・有効幅員が確保できない路線の撤去の検討

交通安全への取り組み

- ・車両や歩行者の支障となる枝や支障木の剪定・撤去
- ・低木の管理高見直しなどによる視認性の改善
- ・信号機等の安全施設の支障となる枝や支障木の剪定・撤去